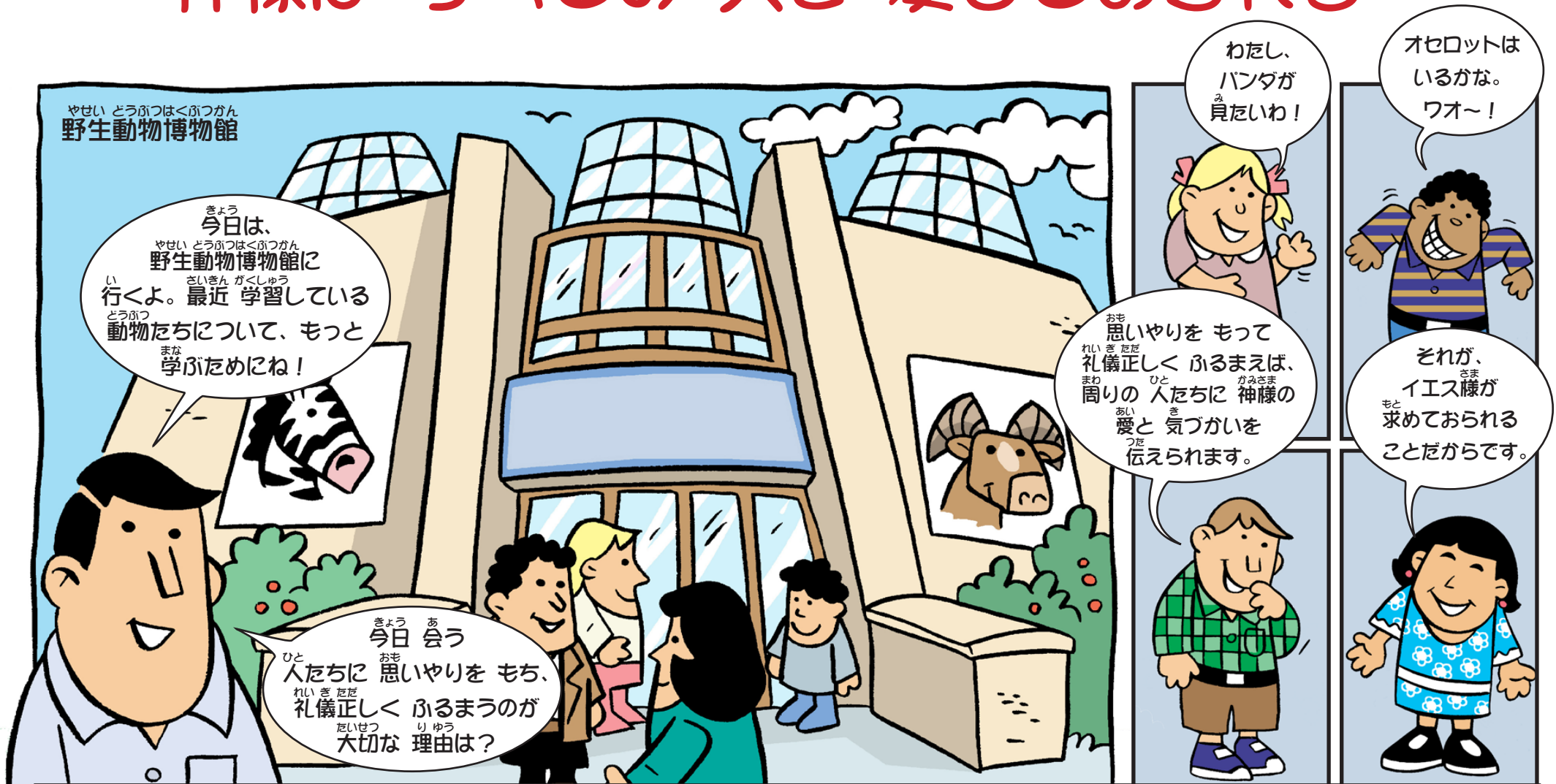


かみ さま 神様は すべての 人を あい 愛しておられる



「あなたがたの することは、ことばに よると 行ないに よるとを 問わず、すべて 主イエスの 名によって なしなさい。」
(新改訳聖書、コロサイ人への 手紙 3:17)

「また、すべての 点で 自分自身が 良い わざの 模範と なりなさい。」(新改訳聖書、テトスへの 手紙 2:7)

だれもが、神様の愛を必要としているんだ。イエス様がどんなに気にかけてくださっているかわかれば、だれでもその恩恵にあずかれるんだよ。

聖書には、こう書かれているよ。「この方にいのちがあった。このいのちは人の光であった。」(新改訳聖書、ヨハネの福音書 1:4)
下の絵にかがれている人たちが、どんな面でイエス様の光を必要とし、また助けが得られるか、考えてみよう。



次の人や仕事を、上の絵から見つけられるかな？

わかもの 若者、きれいな女の人、学生、セールスマン、修理屋、ウェイトレス、秘書、ビジネスマン、年配の夫婦、農夫。

かみさま
神様の み子である イエス様は、ちじょう
地上に
おられた とき、あ 会う すべての ひとに 神様の 愛を
しめ 示されたんだよ。お金持ちの 人も、貧しい 人も、
よい 暮らし方を してきた ひと、ひどい 暮らし方を
してきた ひと 関係なく、だれにでもね。

イエス様は、愛のために 来られた
そして、愛のうちに 生き、
愛のために 死なれた。
それは、わたしたちが 永遠に 生き、
そして 愛するため！

ヨハネによる 福音書の 3:16 を 言えるかな？



まわりの人を思いやり、礼儀正しくふるまえば、
君はその人たちが神様の愛の見本を見るお手伝いをしていることになるんだよ。



「私たちは、たがいに 愛し合いましょう。愛は 神から 出ているのです。」(新改訳聖書、ヨハネの手紙 第一 4:7)